

# 令和6年度 池田町行財政改革推進委員会 議事録

日時：令和7年3月10日

午後2時00分～午後4時30分

場所：池田町役場 3階協議会室

## 1 出席者（敬称略）

○委員 5名（名簿掲載順）

|   | 役 職                       | 氏 名<br>(敬称略)        |
|---|---------------------------|---------------------|
| 1 | 信州大学名誉教授、SBI 金融経済研究所特任研究員 | ヤマオキ ヨシカズ<br>山 沖 義和 |
| 2 | 女性団体連絡協議会                 | マルヤマ フミコ<br>丸 山 史子  |
| 3 | 議会議員                      | ワザワ タダシ<br>和 澤 忠志   |
| 4 | 議会議員                      | ヤマザキ ショウジ<br>山 崎 正治 |
| 5 | 元(株)八十二銀行勤務、元池田町総合計画審議会委員 | アカダ イサオ<br>赤 田 伊佐雄  |

○池田町 15 名

| 職 名               | 氏 名   | 職 名         | 氏 名   | 職 名           | 氏 名   |
|-------------------|-------|-------------|-------|---------------|-------|
| 町 長               | 矢口 稔  | 健康福祉課長      | 宮本 瑞枝 | 学校保育課長        | 井口 博貴 |
| 副町長<br>(総務課長事務取扱) | 宮澤 達  | 振興課長        | 下條 浩久 | 生涯学習課長        | 大澤 孔  |
| 教育長               | 山崎 晃  | 建設水道課長      | 山本 利彦 | 議会事務局長        | 山岸 寛  |
| 住民課長              | 寺嶋 秀徳 | 会計課長        | 丸山 光一 |               |       |
| 総務課<br>総務係長       | 滝沢 健彦 | 総務課<br>財政係長 | 寺島 靖城 | 総務課<br>移住定住係長 | 西澤 正之 |
| 振興課<br>商工観光係長     | 矢口 喜輝 |             |       |               |       |

○事務局 3名

| 職 名               | 氏 名   |
|-------------------|-------|
| 副町長<br>(総務課長事務取扱) | 宮澤 達  |
| 総務課 企画係長          | 塩原 長  |
| 総務課 企画係           | 横澤 孝彰 |

## 2 次第

### 1 開会（副会長）

### 2 町長あいさつ（町長）

### 3 会長あいさつ（山沖会長）

### 4 協議事項（司会：会長）

- （1）最新版財政シミュレーションについて（財政係長）
- （2）行財政改革に関わる最新版のロードマップについて（各課長）
- （3）今後の予定について（企画係長）

### 5 その他（企画係長）

- （1）報酬・費用弁償の支払いについて
- （2）議事録について

### 6 閉会（副会長）

## 3 議事録（協議事項）

### （1）最新版財政シミュレーションについて

#### <山崎委員>

会計年度任用職員の人件費が、令和5年度から令和6年度にかけて約5,000万円、令和6年度から令和7年度にかけて約7,000万円増えている。財政状況やマンパワーが不足しているということはわかるが、今後の方針を教えてください。

#### <町長>

昨年から会計年度任用職員に期末勤勉手当を支出できるようになった。多くの市は期末勤勉手当あわせて年間4.6ヵ月支給しているが、町は期末手当2ヵ月、勤勉手当0.6ヵ月を支給している。物価、人件費の上昇は避けて通れないが、急激な上昇は町としても避けたい。しかしながら、最近では、保育士を中心とした会計年度任用職員の方々は他市町村に流れてい

る。また、給料の関係もあり募集してもなかなか応募がない。専門職については、別途考えていかなければならない時代に入ったと感じる。

#### <山沖会長>

期末勤勉手当の2.6ヵ月は年度初めから決めているのか。それとも事後に決めているのか。

#### <町長>

共同作業を行う施設組合もある関係で、松川村と協議し、昨年の秋に決めた。結果的には事後となるが、他市町村の動きを見ながら決めている。

#### <山沖会長>

昨年度は事後に決めたものの、今後はある程度事前に決めていくかと思うが、民間では当初は期末勤勉手当を支給しないとしていて、業績が良ければ出すといったところもある。民間の世界では当たり前となっているので、場合によっては池田町も財政的な状況を見極めたうえで決めてもよいかと思う。また、正規職員の人数について、90人まで減らしたのはかなり減らしていると感じる。88人まで減らせと行革委で答申したが、個人的にはかなり厳しいと思っていた。実際に職員へ多くの負担が強いられたと聞いている。一方で将来推計では97人まで増やすとなっているが、人口減少が進む中、人件費が負担となり町としても大変ではないかと思う。人口が1万人から将来的に6,000人になったからといって、職員数が6割になるものではないということは十分承知しているが、相場観として70~80人と考えるところのまま100人に向かっていった方がいいのかと感じる。また、これから採用する方は、定年までの約40年間保障しないといけませんが、本当に職員として抱えていく気があるのか。町の将来像としてどう考えているか。

#### <町長>

職員数の増加について、主な要因は保育士である。現在、会計年度任用職員も担任を持っている状況であるが、やはり正規職員に担任をもってもらいたい。しかしながら、なかなか確保ができない。他の正規職員については、今後、事務事業を見直し、DXやAIの活用により効率よく行政を運営していきたい。また、定年延長により人数が増えている事実もある。

#### <副町長>

定員管理の人数も変えていかないといけない。現在は97人である。また町長も触れたが、定年延長により、年代構成の偏りが生じるため、若い方も採用していきたいと考える。なお、正規職員が増えた場合は、会計年度任用職員の数を減らしていきたい。そのほかに、課の編成も振興課と建設水道課が分かれて1つ増えたことも要因である。課の編成等はこの数年で変わることも予想されるのでこのような職員の構成となっている。

#### <山沖会長>

DXを進めていきたいということであるが、DXは多くの費用がかかることを認識しておいた方がよい。DXは、紙がデータ化され、大量のデータを集めて、最終的にビジネスモデルに変えていくということである。DX化することは、削減することや効率化を図ることが目的ではなく、DX化した結果として効率化が図られ、職員の数も減らすことできるかもしれないということであり、一番重要なことは見える化である。今後は、人口減少が進む中での適

正な職員数の把握、また人以外も含めて細分化して精査していくことが必要となる。まずはデータ整備を行い、見える化を図ったうえで、将来を見据えて考えていかなければならない。

#### ＜赤田委員＞

人口減少が進めば、役場は小さくならざるを得ない。そういう時に職員数が増えていってよいのか。保育士とか高齢者の部分には重点配分し、他のところを削るぐらいのことをして、ある程度人員を抑えていかなければ、再び人件費に食われて苦しい場面が出てくると思う。また、体調を崩し長期の療養休暇となっている職員が増加し、定数の職員がフルで勤務できていない状況とあるが、人を増やしただけで解決できる問題ではないと思う。担当者任せになり、1人で抱え込んでしまうとしたら、組織的な問題だと思う。そこにもメスを入れていかなければ解決できない。92人は大変かと思うが、そこにこだわった対策をしていかないと歯止めがきかなくなってしまう。

#### ＜副町長＞

療養休暇については色々な側面からの考えもあるかと思うが、ひとつの要因として業務の多忙化があった。現在、一定の超過勤務時間を超えた場合、改善計画を立て、医師の面談にも繋いでおり、そのおかげで今月をもって療養休暇の職員が0となった。また、正規職員数についても、答申を受け止めており、令和7年度については、92人の体制でいくこととした。今後は状況を見て判断することとなるが、なるべく少ない職員数で、効率がよく、住民サービスが低下しないよう考えていく。

#### ＜山沖会長＞

令和7年度の92人について異論はない。やはり令和11年度の97人がかなり大きく見えてしまうので、今後、可視化を図り、データを整備した上で検討していければと思う。

#### ＜山沖会長＞

会染小学校の大規模改修について、令和7年度から令和9年度に2年間先延ばしをしたというのは良い決断である。一方で、ロードマップでは検討委員会で検討するとあるが、これは令和9年度に始めるという意味表示なのか、それともまだそこは決まっていないのか。また、小学校の人数をどのように見込んでいるか、考えを教えて欲しい。

#### ＜町長＞

教育委員会にて、義務教育あり方検討委員会を発足し、議論が進められている。その結果により、方向性が見えてくるため、議論を見守りたい。

#### ＜山沖会長＞

検討委員会のメンバーにもよるが、やはり義務教育のあり方の検討というと、小学校は残すという意見が強くなると思う。小学校の児童数等は、社会の流出入の影響がそんなに大きくなく、現時点でもおおよその数字を見込むことは可能である。行革の観点からすると、実際にどれくらい児童がいるのかを調べ、検討していただき、最終的には町長の方で総合的に判断していただきたい。念のためにお伝えするが、社人研（「国立社会保障・人口問題研究所」）の人口推計は見直すたびに下方修正となっている。普通に推計すると高めの推計になってしまうということを念頭に置いていただければと思う。

### <和澤委員>

社会の体制が大きく変わり、政策を早めに決定していかないと遅れてしまう。トップが1校にするために検討しろと言え、みんながその方向に向かって検討できるが、義務教育のあり方の検討ではなにを検討しているかわからない。また、データ分析について、行政でできるかといえ、できないと思う。外部のコンサルタントを入れ、外の人と一緒に行革、あるいは効率化を考えていくことも重要である。さらに、財政シミュレーションの数字だけ見れば、なにもしなくても良いように感じるが、実際には奥に隠れているものがあると思うのでそこについても行政として考えていく必要がある。

### <町長>

人口減少だからといってそれに倣っては池田町が伸びていけないと思う。議員の皆さんからは逆に、「課を増やせ」、「若者に焦点を当てろ」といった意見をいただいております。私は重要な視点だと思う。これからは池田町を魅力のある町にしていかなければいけない。いかに魅力を増やして、町を活性化していくかが重要である。言葉は悪いが、数字合わせで小学校を1校にしてよいのか、そうした場合、通学距離が伸びるが、そこをどうカバーしていくのかといった問題もある。貴重な意見のひとつとして承る。

### <山沖会長>

選択と集中の問題だと思う。どこを選択し、どこに集中させるかであり、あれもこれも選択はできない。小学校を0にすることはないが、2校を1校にすることは本当にできないかは考え所である。県庁には、長野県の地図が木のパズルになったものが売っている。松本市、安曇野市、朝日村や山形村は1つがそこそこの大きさであるが、池田町は結構小さい。これは、ある意味、バス通学に向いている地域かもしれない。シンガポールはバス通学が当たり前となっていて、30分くらいの通学は普通である。また、今や田舎においてバス通学は当たり前である。ただし、必ずしもバス通学がいい訳ではなく、小学校が文化の中心であるという人もいます。しかし、池田町は地理的には恵まれている町であると思っていただきたい。この問題については、検討委員会で議論され、あるいは町、議会を含めて大きな議論になるかと思うが、大規模改修について2年先延ばしにしたということは英断である。必要があればもう少し時間をかけていただきたい。

### <山崎委員>

池田町の将来を考えた時、大切なのは若者である。町長がリーダーシップをとって若者の受け入れ体制を整え、そして若者の声が町に届く、そんな町であれば、人が寄ってくる。どこの地域であれ、またどういう組織であれ、若者に目を向けないところは負けてしまう。若者に目を向けている町であれば、必ず人口増、少子化の改善もされていくと思う。松川はそういう部分では住みたい村になっている。池田町がそうではないという意味ではないが、過去の文化、教育、芸術を見ると、池田町にはリーダーシップがあり、そこを見本として松川は育ってきた部分はあると思う。また、そこに池田町は自負があっていると思う。ぜひ若者に焦点を合わせて、若者が語り合え、提言できるような町になってほしい。こういう機会なので発言をさせていただいた。

＜町長＞

ぜひ若者の話を聞いていきたいが、どのようにアプローチをすればよいか悩んでいる。声を吸い上げるため、具体的なアイデア等があれば教えていただきたい。

＜山沖会長＞

20代の人たちに来てもらうことは極めていいことである。20代、30代になってから入ってくるということは、定住に繋がる。

＜山沖会長＞

なぜ令和7年度に繰上償還を行うのか。本来は金利が低いものだと思うのでもったいない気がする。

＜寺島係長＞

繰上償還をするものが、借換債という特殊な借り方をしており、20年償還で10年目に借り換えするという形である。その借り換えの時期が令和7年、8年、9年とそれぞれあり、必ず借り換えをしなければならない。今の金利だと当時よりも上がっており、金利の負担が大きくなってしまっているので、令和7年度は借り換えのタイミングで繰上償還をし、令和8年、9年に借り換えがくるものについても、令和7年と同じタイミングで繰上償還をするものである。

＜山沖会長＞

財政シミュレーションを見ると、会染西部ほ場整備創設非農用地の活用において計5億4,200万円の町債を借りることになっているが、今回のタイミングで繰上償還をする方がよいと判断されたのか。

＜寺島係長＞

そう判断をした。

＜山沖会長＞

金利がこの先どんどん上がっていくと考えると、令和11年、12年、13年の方が高くなると見ていないのか。

＜寺島係長＞

まずは使えるお金を増やしたいと考える。早くに元金を償還してしまえば、投資的な経費にも回していける。

＜山沖会長＞

2億7,500万円あった減債基金がほぼゼロになってしまい、せっかく積み立てたのにここで使ってしまったてよいのか気になったので質問した。きちんと考えが整理されているのであれば、特に意見はないが、今後の金利動向に注視し、機動的に対応いただきたい。

＜山沖会長＞

会染西部ほ場整備創設非農用地の活用において、国費がないのは仕方ないが、全部町で持つのか。町債についても交付税措置がないと思う。

＜町長＞

なるべく金額を抑える方向で動いている。また、国費等の補助について考えてはいるが、シミュレーション上では見合った補助がないと判断し、町費を予定している。

### ＜山沖会長＞

令和 11 年以降に、国や県に助成をお願いしていくと理解すればよいのか。

### ＜町長＞

防災の関係では補助金が出てきている。利用できる交付金については、利用していきたい。

### （２）行財政改革に関わる最新版のロードマップについて

### ＜丸山委員＞

項目 80 番について、令和 7 年度から地域プロジェクトマネージャー導入とあるが、具体的に町としてどんなことを望み、どう地域に活かされていくのか。

### ＜塩原係長＞

地域プロジェクトマネージャーは、特別交付税措置がある国の施策名である。地域づくりのため、一般の職員では難しいものを、行政と地域の繋がりを調整しながらプロジェクトを達成していくものであり、3 年間に限り特別交付税措置がある。具体的には、デジタル技術の活用のために導入する。町には元々専属の職員がいた訳ではないので、疎かになっている部分がある。そこを専門家をお願いしてきちんと整理し、また、特別な職員がいなくてもうまく自走していけるような仕組み作りを期待し、決定した。

### ＜丸山委員＞

候補となる方は決まっているか。

### ＜塩原係長＞

決まっている。令和 6 年度末まで地域おこし協力隊として活動している砂田さんに、令和 7 年度からは地域プロジェクトマネージャーとして 3 年間活動いただく予定である。

### ＜丸山委員＞

地域に出て活動することは期待せず、庁舎内でパソコン等色々な業務をやっていくのか。地域を繋ぐということなので、地域に出向いて、活性化できるようなプロジェクトを立ち上げるかと思ったが、そうではなく DX ということか。

### ＜塩原係長＞

DX を行うことで、すでに地域の人との繋がりを持っている。具体的には町民向けのスマホ教室等であり、そういった活動も包括的に行っていくことがプロジェクトマネージャーの職務となっている。色々な施策や、スタッフを使いながら全体的に進めていく。

### ＜丸山委員＞

各地区に自治会パートナーを配置していただいているが、地域に出向いて住民の声を吸い上げる、また今の町の状況をお話いただくという時間がとれていない。今後、役場の皆さんが地域へ足を向けてくれることを期待したい。

### ＜山沖会長＞

DX には、外向けの DX と庁内での DX の 2 種類があり、どちらを重視するかである。庁内であれば、メールや議事録等である。最近は文字起こしがかなり進んでおり、少し手直しをすれば議事録が作成できてしまう。また起案文書も Copilot 等で AI にやらせれば瞬く間に作ってくれ、我々が作るよりよくできている。これは内部の DX 化の話であり、外向けで

あれば、町民の IT リテラシーがどこまであるかにかかってくる。普段からパソコンを使われている方であればよいが、そうでない場合はなかなか難しい。具体的には、今回のような審議会等をオンラインでやれば、DX の活用により議事録は綺麗にでき、時間の節約にもなる。

以前に IT の専門の方を雇っていると聞いたが、それが砂田さんにあたるのか。

#### ＜塩原係長＞

そのとおりである。元々協力隊として来てくれたが、色々な技術を持っていたので、職務以上をお願いしているところがあり、今後はプロジェクトマネージャーとして活動いただく。

#### ＜和澤委員＞

項目 81 番について、自治会パートナーがしっかり活動できていない。今後見直しをするところがあるが、これは今の自治会パートナーを利用して支援を強化していくのか、それとも集落支援員みたいな方を雇って強化していくのか。その辺の基本的な考え方を教えていただきたい。

#### ＜塩原係長＞

自治会パートナーに限ったものではなく、集落支援員や、その他の支援、措置等を総合的に考えていきたい。自治会パートナーについては、自治会ごとの温度差や、職員の技量の差もある。また昨今の職員は、町内出身でない、また町内に住んでいないこともあり、難しい部分もある。自治会パートナーに特化せず包括的に考えていきたい。

#### ＜赤田委員＞

項目 57 番の北保育園について、地域住民の意向にも配慮とあるが、もし公園にしてくださいとなれば、公園にするのか。私は違うと思う。住宅地という形で売却をすべきである。池田町の借入を減らすには、いらぬものは売らなければならない。

また、交流センターかえでの東側スペースについても、前町長になぜ今まで放っておいたのかと聞いたところ、引き合いはあったとだけで話が終わってしまった。役場の体質的に受け身であると感じる。誰かが営業マンになって、色々なつてを使って売り込むべきだ。あの場所にどこも入らないということは池田町に魅力がないということだ。それでは池田町は人口が増えない。受け身にならず、売り込みをし、それでも難しい場合、イベントで使うというのならわかるが、前段階が抜けているように感じる。北保育園のところもそうだが、ずっと前から課題と言いながら、どうしたいという話が出てこない。もっとスピード感をもち、期限を区切って対応すべきである。また、補助金の見直しについても、いくら減らすことができたのか。その辺をオープンにしていけないと丸印にはならないと思う。具体的に 50 万円カットできた等のコメントがあって欲しい。

#### ＜町長＞

まず 1 点目の北保育園について、地元の方とも話をさせていただいた。保育園建設にあたり、優良農地だったが、将来の子どもたちのためにと、提供していただいたという経過があった。それを聞いた際に、地域住民の声をしっかり聞いていかなければならないと判断した。今後は自治会を通じて、町の意向を伝え、北保育園の活用を考えていきたい。また黒田精工さんの土地もあり、今後どのように活用していくか幅広く検討していきたい。

次に商業等活用エリアについてですが、当時は売却をした方がいいという話もあった。しかし、あの場所でイベントを行った際に、子供たちが安心して楽しんでいる姿を見て、売却する以上にメリットがあると感じた。今後は、イベントスペースとして切り替えていくということで商工会とも協議している。週に1回はキッチンカーが来れないか、また民間の方で、青空市や軽トラ市ができないかという提案もいただいている。交流センター一帯は、賑わうようにといった意味で開発をされた意図もあるので、一つの賑わいの拠点としていきたい。今回の補正予算で計上しているが、西町川の転落防止対策をさせていただき、将来的にはフェンスも設置し常に人が集まるような場所としていきたい。

3点目の補助金についてですが、仰るとおりである。今後機会があれば、どのくらい削減されたかについて目に見える形で表現していきたい。

#### <副町長>

実務的な検討過程を補足させていただくと、まず北保育園については、建物も残っているという関係上、解体し更地にして売却するという考えであった。しかし解体費を上乗せすると多額な金額になってしまい、売却は難しいだろうとなった。そこで、解体費を差し引いてマイナスとなっても町が負担をするということで、マイナス入札の検討や、ハウスメーカーをうまく活用するといったことも模索している。また、地元の方の意向に関しては、行政と議会に対して当時の自治会長から陳情があり、それを採択した経過もあり、地元の方の気持ちを汲んでいきたいといったことから今の計画になっている。

次に商業等活用エリアについてですが、1回募集をしたが応募がなかったという経過があり、現在のイベントスペースの方向となった。

最後に補助金についてですが、今年は商工会と観光協会の役員の方に来ていただき、話し合いを行った。思い切った減額はできなかったが、町の考えや意向を反映した政策を打ってもらうことは、補助金の交付の中で当然考えてほしいという点についても伝えた。また、どのくらい減額ができたかについては明示する必要があると考える。

#### <赤田委員>

本当にイベント広場にするならば、今のように年に2度か3度使うのなら無駄である。町内にたくさん駐車場があるのだからそちらを活用すればいい。また交流センターかえでの駐車場を使うことだってできる。そういうところを見ていて物足りなさを感じる。私は売ることにこだわっている。池田町の一等地に誰も進出してこないようなら、池田町で商売することに魅力がないということと同じである。色々やった結果、有効活用でイベント広場ならわかるが、引き合いがなかったから、イベントスペースにしますはなにか違うと感じる。やはり期限を区切って、スピード感を持って対応すべきである。

また、北保育園については、優良農地だなんて初めて聞いた。今までそんな話は出ていなかった。この先、宅地分譲するならば、目先のプラスマイナスではなく、固定資産税等で元を取るくらいの考えをもって対応してほしい。

#### <山沖会長>

今の話でやはり可視化が重要であると感じる。また、イベントスペースについても、年に1回や2回では本当に意味があるのかとなってしまうので、ある程度の頻度でできる見込み

が必要である。池田町がやっていることは後から評価があまりされない部分が多く、ぜひ、終わった後の評価も重要だと考えてほしい。

#### <山沖会長>

2点現状について教えていただきたい。まず美術館について、指定管理者を変えたことにより来館者がどの程度増えたか、また今後収蔵庫の空調改修で高額な修繕費がかかってくるが、その価値があるのかという点をどう見込んでいるか。あるいはどう評価し、将来どう考えていくのか。2点目にハーブセンターとハーブガーデンを内部評価、モニタリング調査をした結果どうだったか。

#### <大澤課長>

美術館についてですが、令和5年度から7年度までの3年間、新しい指定管理者である静岡ビル保善が運営しているが、思ったより効果が出ておらず、当初描いた目標入館者数の6割に留まっている。これに対し非常に物足りなさを感じている。7年度は最終年を迎えるということで、直接静岡ビル保善の社長に指導を行い、企画展の内容について、今までより集客が見込める内容を組む予定である。7年度に期待をしていきたい。収蔵庫は本当に限界を迎えている。今年度の夏も、湿度が上がり過ぎてしまい、急遽持ち運び用のエアコンを設置し何とかしのいだ。収蔵作品は、寄贈いただいた方の思いや、購入したものも多くあるため、後世に残していかなければならないという使命感である。空調の修繕は何よりも先に対応すべき案件と考える。

#### <下條課長>

ハーブセンターの関係ですが、内部評価は実施しているので今後報告をしていきたい。また内部評価の結果に基づいてモニタリング調査が必要という判断に至っているので、準備ができ次第、モニタリング調査を実施し、結果を報告させていただく。

#### <山沖会長>

内部評価については、公表されているのか。

#### <下條課長>

確認する。

#### <和澤委員>

ハーブセンターとハーブガーデンを一体化した将来構想の検討について、現在どのようになっているか。

#### <下條課長>

一体化が決定しているわけではない。モニタリング調査を実施した上で、一体化で募集するか、今の状態でやっていくかを判断していく。

#### <山沖会長>

モニタリング調査の結果はいつ出るのか。また令和8年度からの指定管理に間に合うのか。

#### <下條課長>

モニタリング調査は現在進行中であり、令和7年度の当初には結果も出る。指定管理の募集が間際にならないよう今から進めていきたい。

### ＜山沖会長＞

美術館の収蔵庫について、美術品を維持しなければならないということは十分承知しているが、4室を2室に縮小し、残った部屋で収蔵する等のアイディアもあるのではないか。また、来館者数が6割程度であれば、全部を維持しなければならないのか。

### ＜大澤課長＞

4部屋から2部屋に縮小するという提案はいただいていた。その後、前町長も色々な方に話を聞きながら、最終的に動線的に別の商売を美術館内で築いていくことや複合施設とすることは難しいと判断した。また、展示スペースの有効活用については指定管理の制度導入が一番効果的と考えており、あくまでも、展示スペースは展示スペースとして、収蔵庫は今の収蔵庫を改修して使うといった形で既に動いている。

### ＜和澤委員＞

美術館について、議員の方から、1年か2年休館にして今後のビジョンを考えたらどうかと提案があったが今の話だと、このままいってしまうのか。

### ＜大澤課長＞

休館にすると様々な障害が出てくる。例えば、休館にしても職員配置が必要であるとか細かいことを考えていくと、果たして休館にすることがよいことなのかどうか。また、直営で運営していくことは考えていない。指定管理で進めていきたいが、現在内部で協議中のため、方向性については改めてお示ししていきたい。

### ＜和澤委員＞

美術館は町の財政にとって、費用と効果で考えれば非常に厳しい状態にあると思う。町民誇りの美術館だとは思いますが、入館者数がどんどん減っていき、10年後には長寿命化でお金がかかり、その間にも指定管理で毎年経費がかかる。町の財政が豊かであればよいが、このままでは町民のためにならない資産である。早急に考えていただきたい。

### ＜大澤課長＞

そういった意見がある一方、美術館は町の宝だという意見もある。芸術の関係者からは休館反対の要望書もいただいている。行政としてはなかなか判断が難しい。指定管理を継続しながら、美術館、創造館を含めたクラフトパーク全体を包括的に請け負う民間企業を、今後探していく必要があるのではないかと考える。ご意見として伺う。

### ＜山沖会長＞

答申を出した際も、美術館をなくしたいと思っている訳でもなく、半分にすることでいいと思っている訳でもない。猶予期間を与えていたのに、令和5年度、6年度が目標の6割だった。令和7年度はどうなるのか。今までの延長線上では人は来ない。アイディア勝負の世界である。東京の美術展も上手くいくものといかないものがある。ぜひ知恵を絞っていただきたい。また、今後多額の修繕費がかかってくるのは目に見えている。やらなければ美術館は息絶えてしまう。そうならないために検討してほしい。

### ＜大澤課長＞

行革委から経費削減という使命をいただき、創造館と美術館を一体的に指定管理に出した結果、正規職員を引き上げたこともあり500万円程度の削減が図れた。今回は指定管理の方

法も多少変えて、経費削減を図ったということもご理解いただきたい。

#### ＜赤田委員＞

500 万円の削減は、係長クラスの職員を引き上げたことによるものだと思うが、創造館に係長クラスの職員が必要だったのか。

また、絵画の寄附を受けた際に、町で責任を持って管理することになっているはずなので、空調設備の修繕は最低限必要だと思う。しかし、今後、経年により多額の費用がかかる点については考えなければいけない。美術館の活用について、行革委では、飲食やお年寄り向けの施設はどうかと意見が出たが、町としては現状のままいくということである。企画展をやっても人が入らないのであれば、企画展はやめて、極端なことを言えば、最低限の支出の中で美術館を維持することも考えていかなければならないのではないかな。指定管理者ではなく、役場の 0B 等で美術館を管理して、最低限の維持も選択肢の一つではないか。今のまま行けば失礼な言い方だが、美術館はお荷物になってしまう。

#### ＜大澤課長＞

企画展をやめて常設展だけの通常運営も個人的にはありかと思うが、やはり人を呼べる美術館という使命になると、美術館は常設が弱いという問題もある。常設で人を呼べないとなると、指定管理者も収入が一気に減ってしまうのでやり手があるのかということにもなり、それであれば直営というやり方もあると思う。アイデアとして伺う。

創造館に配置されていた職員について、係長級ではなく、係長未満の職員が当時配置されていたので訂正をさせていただきたい。

#### ＜山崎委員＞

赤田委員の発言に賛成する。管理を役場 0B に任せて、常設展のみの運営であれば支出を抑えられる。来館者数が目標の 6 割ということは本当にお荷物になってしまう。議会としても危惧している。美術館は文化の拠点としてなくてはならないが、今年度の成果を踏まえて、真剣に策を練る必要がある。今の意見を尊重しながら、議会とともに一つのいい方法を出していければと思う。

#### ＜大澤課長＞

静岡ビル保善は、令和 7 年度の入館目標数が 1 万 9,760 人と公言しているので期待をしたい。

#### ＜町長＞

4 月に静岡ビル保善の社長が来庁予定なので、本日の報告も兼ねてもう一度話し合いをしていきたい。

教育委員会部局が担当となるので教育長からも一言お願いしたい。

#### ＜教育長＞

近隣を見ても美術館を持っている市町村はない。従って池田町としては大事にしていきたい。その上で町として最善の方法を考えながら進めていきたい。まずは最終年度を静岡ビル保善に頑張ってもらって、その後は結果を見ながら考えていきたい。

#### ＜山沖会長＞

猶予期間がいよいよ迫っていると思いながらやっていただきたい。

**<和澤委員>**

項目 33 番のてるてる坊主の館について、入館者数が少ないのは場所がわかりづらいからだと感じる。クラフトパークへ移転したらどうか。

**<教育長>**

即答は難しい。てるてる坊主の館は、早稲田大学の先生にてるてる坊主を意識して設計していただいた経過がある。移転というよりは、あの場所に人を呼ぶようなことを考えていきたい。

**<和澤委員>**

クラフトパークや美術館は観光客を呼ぶ施設である。移転の費用を考えると思いきれないと思うが、一度移転すれば、何万人という人が自然に池田の文化に触れられると思う。

**<山沖会長>**

即答は難しいと思う。十分かつ迅速に検討していただきたい。